

光が丘第一小学校・光が丘第二小学校 統合準備会(第15回) 要点記録

開催日時	平成21年10月28日(水)午後6時~午後6時55分	
会場	光が丘第一小学校 ランチルーム	
出席者	委員	細谷勝、齋藤栄子、野村隆久、遠田公博、岡本由佳、谷口深雪、鶴田八千代、鶴岡まみ、川澄吉広、上倉れい子、本橋和三、高瀬欣一、沢辺寅造、三澤ちづ子、関子祐子、松本智子(敬称略)
	その他	
	事務局	新しい学校づくり担当課
傍聴者	0人	
案件	<ol style="list-style-type: none"> 1 統合準備会(第14回)の要点記録の確認 2 統合新校の校章の決定について 3 統合新校の校歌について 4 その他 	

1 統合準備会(第14回)の要点記録の確認

事務局

事務局が作成した「統合準備会(第14回)の要点記録(案)」の内容を、委員の方々に確認してもらいたい。訂正すべき点があった場合は、11月4日(水)までに事務局へ連絡してほしい。その後、発言者を無記名にして、新しい学校づくり担当課のホームページで公開する。

2 統合新校の校章の決定について

事務局

前回の統合準備会で校章の基本となる図案を決定していただいた。その後、統合準備会で出された要望を踏まえ、両校で調整を行った結果、校章が決定した。また、募集を行った際、この図案の説明に書かれていたものをもとに、両校と相談しながら「校章の説明(案)」を作成した。

【校章の説明(案)】

校名にも由来する春夏秋冬の四季を表す四葉を基調としたデザインで、葉の一枚一枚が「児童」「教職員」「家庭」「地域」を表し、これらが一つになって、二つの学校が統合して生まれた新たな学校をつくっていくという意味が込められています。

委員

校章を体育着等に付けた際、校名の字がつぶれることはないか。

委員

遠くから見ると、「四季の香」と判読できないのではないか。

事務局

校章のバランスを考慮し、校名の字を太くした。問題はないと思う。

会長

統合準備会の要望を踏まえて「四季の香」を入れたため、遠くからだと、判読し難い面もあると思うが、サンプルを何点か専門家に作成してもらい、最終的に両校で決めた図案である。

委員

原案者の名前はどのように発表するのか。

会長

統合準備会だよりで発表する。

3 統合新校の校歌について

〔資料2に沿って、事務局から説明〕

校歌の作詞・作曲を依頼する方を協議中

会長

協議結果を踏まえ、事務局から依頼してもらうことでよいか。

- 異議なし -

〔資料3および資料4に沿って、事務局から説明〕

事務局

応募いただいた校歌に入れたい言葉等を、校歌の制作者に参考としてもらうために渡すことになるが、募集結果をそのまま渡すのか、あるいは、歌詞に使わないほうがよいと思われる言葉等を除いて渡すのか等、協議をお願いする。また、いただいた言葉だけでなく、統合準備会として制作者へ伝えたいことがあれば意見を出してもらいたい。

委員

応募いただいた言葉は全て渡してもらってよいが、現在の校名等、新校の校歌にふさわしく

ない言葉が入っているので、それらは使用しないように、伝えてほしい。

副会長

アルファベットもふさわしくないと思う。

会長

伝えなくても、現在の校名やアルファベットは使わないと思う。

委員

応募いただいた全ての「新校への思い」も渡して、児童の思いを託した校歌を作ってほしい。

会長

校歌制作の参考にしていただくために、全ての応募いただいた言葉や新校への思いを渡すこととする。

- 異議なし -

4 その他

事務局

光一小の改修工事の進捗状況について報告する。西側トイレ、2階普通教室、1階昇降口・廊下、外構、電気・機械設備を残し、工事の大部分が終了した。後日、光一小の全保護者に、学校を通じて工程表を配付する。

委員

学校における緑化の取り組みについて、どのように考えているのか。

事務局

区では、屋上緑化や校庭の芝生化等、緑化事業を進めている。屋上防水工事を行った直後のため、間を空けて、屋上緑化の整備を進めていきたい。また、芝生化についても、学校と相談しながら整備を検討したい。

委員

普通教室は20教室となっているが、すべて普通教室として使用するのか。

会長

普通教室として転用可能な部屋を20教室確保した。

委員

光二小では、今年度からひろば事業を始めたが、新校でのひろば事業について、どこの部署に相談したらよいか。

事務局

生涯学習課に相談してほしい。

会長

次回は11月30日(月)午後6時から、光二小で開催する。次々回は2月1日(月)午後6時から、光一小で開催する。本日はこれをもって終了する。